

令和8年度8月 定例教育委員会

■日 時 令和8年8月17日(月)16:00～

■場 所 高森町公民館会議室

■参集範囲

教育委員:高野教育長、熊谷委員、城子委員

事務局:清水事務局長、岩崎局長代理兼国スポ推進室長、久保田局長補佐兼こども未来係長、伊藤こども未来係長、木村(紘)生涯学習・スポーツ係長、古林国スポ推進室係長、木村(彰)給食センター所長

保育園 :太平山吹保育園長

1. 開会

2. 前回の会議録の承認

承認

3. 教育長あいさつ

定刻となったため、令和8年度8月定例教育委員会を開会する。

最近は雨が降ると局地的に大雨となり、各地で災害も発生している。幸い、我々の町では現時点でそうした災害は発生していないが、被災された地域の方々には心よりお見舞いを申し上げます。

本日は、ご都合により2名の委員が欠席となっているが、私を含めて3名出席しており、教育委員会は有効に成立している。皆様、本日もよろしく願いたい。

学校の様子としては、夏休みが間もなく終了する。現時点で、保育園、小学校、中学校のいずれから、特に重大な事故や問題行動などの報告は受けていない。子どもたちも、それぞれ有意義な夏休みを過ごしたと考えている。

4. 教育長からの報告

・教育委員任命の議案提案について

湯澤教育長職務代理の任期がこの9月をもって満了となる。私から、もう1期継続して頑張っていただけないかと打診し、お願いを重ねたが、ご本人より「これ以上は体力的・体調的に少し無理だ」とのことで固辞された。そのため、後任となる次の教育委員の選考・人選を進めてきた。

人選にあたっては、やはり教育の世界における様々な政策や実務に明るい方が望ましいと考え、検討を重ねた。結果として、この10月からの後任候補として「北原幹久(きたはらもとひさ)」氏にお願いすることとした。

北原先生は、上郷小学校の校長を最後に退職され、その後、上市田の区長も務められたという、教育分野でも地域活動でも非常に豊かな経歴をお持ちの方だ。現在、事務局の方で9月の定例町議会への提出に向けて、議案等の準備を進めてくれている。議会で承認されれば、10月から正式に教育委員としてご就任いただく予定だ。あわせて、現在の

湯澤委員が務めている教育長職務代理者の役職についても、交代して引き継いでいただく方向で調整している。委員の皆様にも、ぜひこの人選についてご了承・応援をいただきたい。本件について報告する。

→了承

5. 協議報告事項(各係からの報告)

◆榎澤指導主事

・TOCO-TON事業について

TOCO-TON事業に関して、夏休み中に実施した2つの大きな取り組みについて報告する。まず1点目は、7月29日に実施した「第2回幼小中合同研修会」だ。今回は『子ども主体の授業づくり』をテーマに、上越教育大学の桐生先生を講師にお招きした。園・小・中学校の先生方に集まっていただき、それぞれ自校で実践している『子ども主体』の活動を持ち寄って対話・協議する時間を持った。

桐生先生からは、授業そのものの手法だけでなく、先生たちが授業の前に『子どもに対する見方や考え方(子どもをどう捉えるか)』を根本から変えていく必要があるという本質的な示唆をいただいた。ここ数年、町として同様の研修を重ねているが、現場の意識も少しずつ変わってきており、手応えを感じている。通信の裏面には、参加した先生方の『今度はこれを試してみたい』といった具体的な感想も掲載しているので、ご参照いただきたい。

どうしても保護者の間には『テストの点数だけが学力である』という固定観念が根強い。しかし、先生たちの中にもその意識がまだ大きく残っている。そうではなく、自ら進んで学習に向かう態度や、深く考えること自体が本当の『学力』なのだという定義を、教育委員会としても繰り返し発信して、確信を持たせる必要がある。特に、保護者と直接向き合うのは担任の先生なので、彼らが保護者に対して自信を持って『これがこれからの学力だ』と語れるように変わっていかなければならない。

2点目は、8月3日に実施した『新規採用・転入教職員の保育実習研修』だ。高森町では、保育園・認定こども園から小中学校までの12年間のシームレスな学びを掲げている。今年度、町に新しく赴任した先生方18名を対象に、町内4つの保育園の協力を得て、ただ保育を見学するのではなく、実際に『保育をする立場(保育助手等)』として丸一日(または半日)実習を行う取り組みを初めて実施した。

参加した先生方からは、多忙な時期ではあったものの『乳幼児期の育ちを体感でき、小中学校での指導を考える上でも本当に有意義だった』という高い評価・感想が多く寄せられた。この様子は町のホームページ等でも詳しく発信し、町民の皆様にも伝えていきたい。

◆事務局長

事務局から5点報告する。

1) 隣接する福祉センターの解体工事本格化

当初は7月開始の予定だったが、9月から順次本格的な解体工事がスタートする。これに伴い、教育委員会としては福祉センター内にある既存の備品、器具、調理用具などの整理・処分・再配布の対応を進める。9月以降、周辺の人への出入りや作業でご不便をおかけするが、よろしくお願いしたい。

城子委員

福祉センターの調理室にある備品やその他の物について、どのように処分するのか。そのまま捨ててしまえばただのゴミだが、もし必要とする人が再利用できれば『宝物』になる。使いたいという声もあるが、一律に処分してしまうのか。

木村係長

財務係等と現在調整を進めている。8月30日(日)の午前10時から12時までの2時間、福祉センターの建物を会場に、地域住民や希望者を対象とした「備品譲渡会」を開催する計画だ。近く広報やチラシ等で町民向けに告知を開始する。

城子委員

個人だけでなく、例えば町内の保育園など、公共の施設で使えるものがあれば、事前に優先して確保することはできないか。

木村係長

すでに、区や自治会などは事前にセンター内を見てもらい、引き渡す対応を済ませている。8月30日の譲渡会は、それらを除いた残りの備品について、一般の町民の皆様にも広く公開して行っていただく場となる。

あわせて、同じ8月30日に、図書館の「廃棄図書」の無料譲渡会も同じ場所で同時に実施する予定だ。こちらも町民に広く本を提供できる良い機会にしたいと考えている。

2) 下市田羽根坂の道路復旧工事(完全通行止め)

雨による土砂崩れ等で被災した下市田羽根坂(南小学校の通学路の一部)について。現在は子供や歩行者が通れるよう、1.5メートルの安全通路を仮設して対応しているが、本格的な復旧工事を行うため、9月1日から11月30日まで(土日祝を含む終日)、歩行者も車両も「完全通行止め」となる。今週中に、建設課から提供される迂回路等の詳細情報を保護者に通知・周知する。

3) 中学校横道路の拡幅工事

中学校の正門から役場へと下りてくる道路の拡幅計画について。以前からアナウンスしていたが、いよいよ工事に向けて動き出す。中学校の敷地側に道路が広がるため、敷地内の桜の木の一部に影響が出るが見込まれている。9月3日に地元説明会が開催されるため、私も出席し、状況を確認してくる予定。

4) 『しあわせバイ信州』への協力(中学校調理実習)

長野県が展開している、地産地消と「農福連携(農業と福祉の連携)」を推進する『しあわせバイ信州』事業への協力。高森町と旭松食品は包括連携協定を締結しており、両者が協力して高森中学校で出前授業を行う。日程は9月8日と14日、いずれも午前9時30分から1時間。2学年の計4クラス(各日2クラスずつ)を対象に、調理室等で出前講座を実施する。お時間があればぜひ委員の皆様も見学にお越しいただきたい。

5) 御前崎市との野球交流事業における生徒の負傷事故

静岡県御前崎市の中学校との野球交流試合(主催は高森町野球連盟)において、御前崎市の中学生同士が激突し、片方の生徒が手首を骨折する事故が発生

した。主催の野球連盟が即座に救急車を手配し、応急処置を行った。教育委員会としての直接の管轄ではないが、事故であるため、皆様へご報告する。

◆こども未来係

1)ふれあいスクール運営業務プロポーザル審査結果(伊藤係長)

高森町ふれあいスクールの運営業務委託について、8月5日に公募型プロポーザルの選定審査会を実施した。副町長を審査委員長とし、教育長を含む計6名の審査員で、業務体制・業務内容・業務継続性・提案金額の4項目を厳正に審査した。その結果、最優秀提案者として『シダックス大新東ヒューマンサービス』を契約候補者に選定した。審査員の合計点数は434点、平均点は72.3点であった。8月10日付で選定結果を相手方に通知するとともに、町のホームページ等で公表した。今後は来週より、正式な契約締結に向けた細部協議・打ち合わせを進めていく。

2)令和9年度採用保育士の募集状況(久保田局長補佐)

先日実施した1回目の採用試験において、1名が受験したが、総合的な判断から不採用(採用見送り)となった。そのため、現在、第2回目の採用試験の受付を行っている。募集期間は8月10日から8月28日まで。試験(面接および実技試験)は9月24日に実施する予定だ。優秀な人材を確保できるよう引き続き周知を図る。

◆生涯学習・スポーツ係(図書館含む)

- ・スポーツ推進計画策定に係るアンケート実施について(一般・小中学生・園児 等)
- ・武田信玄狼煙リレー 8/29(土) 9:00～ @吉田城山公園
- ・平和へのかけはし使節団平和バス報告会 8/29(土) 10:00～ @公民館大会議室
- ・町民ゴルフ大会 現在定員(208人)間近(8/21締切り) 9/13(日)
- ・島岡野球大会(実行委員会主催) 8/15・16(中学生大会) 9/19・20(小学生大会)
- ・8月30日午前10時から福祉センター備品の譲渡会の実施(図書館の廃棄図書も一緒に)
- ・福祉センター廃止条例案の上程について

1)スポーツ推進計画策定に伴うアンケートの実施

現在、町の「スポーツ推進計画」を策定中であり、それに伴うアンケート調査の準備を進めている。一般の町民向けには広報やWEB等を通じて回答をお願いし、小中学生、さらには園児の保護者にも広く回答を求める。手元に調査票等が届いた際には、委員の皆様もぜひ積極的な回答と、周囲への周知のご協力をお願いしたい。

2)武田信玄狼煙リレーおよび平和バス報告会

8月29日(土)に開催される。まず午前9時(高森町の狼煙が上がるのは午前9時15分頃)より、吉田の城山(じょうやま)公園にて『武田信玄狼煙リレー』を実施する。その後、午前10時から、公民館大会議室において、今年度派遣された『平和へのかけはし使節団(平和バス)』の小中学生による活動報告会を開催する。ぜひ皆様にもご出席いただき、子どもたちの学びの成果を聞いていただきたい。

3)町民ゴルフ大会の募集状況

9月13日(日)に開催予定の町民ゴルフ大会について、定員208名のところ、本日時点で194名の申し込み(残り14枠)となっている。募集締め切りは8月21日だが、ほぼ満員となる見込みだ。順調に集まっており、準備を進める。

4)福祉センター廃止条例案の町議会提出

福祉センターの解体に伴い、9月の定例町議会へ「高森町福祉センター設置条例の廃止条例案」を上程する予定だ。教育委員会主管の条例となっているため、事前に委員の皆様にご承認いただきたい。内容は、建物の解体に伴って同センターを廃止するというシンプルなものだ。

→承認

◆国民スポーツ大会推進室

・信州やまなみ国スポ高森町実行委員会 専門委員会の実施結果について

第1回競技式典専門委員会(7/27)

第1号議案	高森町競技運営基本計画(案)	可決
第2号議案	高森町式典基本計画(案)	可決
第3号議案	高森町会場設営基本計画(案)	可決
第4号議案	高森町リハーサル大会開催基本計画(案)	可決

第1回輸送交通専門委員会(7/28)

第1号議案	高森町輸送・交通基本計画(案)	可決
第2号議案	高森町警備・消防防災基本計画(案)	可決

第1回宿泊衛生専門委員会(7/31)

第1号議案	高森町宿泊基本計画(案)	可決
第2号議案	高森町医事・衛生基本計画(案)	可決
第3号議案	高森町医療救護要項(案)	再審議
第4号議案	高森町防疫対策要項(案)	可決
第5号議案	高森町食品衛生対策要項(案)	可決
第6号議案	高森町環境衛生対策要項(案)	可決

熊谷委員

なぜ『医療救護要綱(案)』だけが再審議になったのか。理由を詳しく説明してほしい。

古林国スポ推進室係長

本専門委員会の副委員長を務める下伊那厚生病院の菅野院長から、次のような極めて重要なご指摘をいただいた。

『提出された要綱案の本文には「救急隊員の配置や動線」に関する具体的な役割記述がある。しかし、この専門委員会の現在の構成メンバーには、消防や救急の現役隊員(専門家)が一人も入っていない。現場での実務的な視点が不可欠であるため、救急隊員(あるいは消防の代表)を正式に専門委員会のメンバー(委員)として再編成し、その上でしっかりと実務内容を再審議すべきだ』という趣旨のご意見だ。

委員会としてもこの指摘を非常に重く受け止め、委員の構成を再編成した上で再審議を行うこととした。再度、全員が一堂に会する時間を作ること

も検討しているが、日程上の都合もあるため、オンラインや書面決議の形で行うことも視野に入れ、現在準備を進めている。

・全日本天竜川カヌー競技大会の開催について

8月23日(日) 開会式9時、競技開始10時～ 申込者数:117人(昨年比16人増)

今週末の8月23日(日)に開催する。午前9時よりホテルパーク(開会式は山吹クラブハウス横)にて実施し、万年橋から弁天港までの約11kmのコースで熱戦が繰り広げられる。エントリー者数は117名で、昨年に比べて16名増加した。四国や九州の大分県など、全国各地からの参加がある。安全管理に万全を期して臨む。

・青森国スポ視察

9月2日(水)～9月7日(月)

ビーチバレーボール競技 (サンセットビーチあさむし特配会場 ※青森市)

カヌー競技 (目屋溪谷岩木川カヌー競技場 ※中津軽郡西目屋村)

9月2日から9月7日までの6日間、青森県で開催される『青森きらめき国スポ(※本大会)』に視察に行ってみたい。事務局としてスポーツ大会推進室の職員2名が全日程で帯同するほか、9月3日～5日の3日間には、町内各課から視察を希望した職員9名が合流し、合計11名で視察を行う。

視察先は、ビーチバレーボール競技(青森市:サンセットビーチあさむし)と、カヌー競技(西目屋村:目屋溪谷岩木川カヌー競技場)の2会場。大会運営の実態、事務局の動き、式典・会場設営、観客や選手の動線、ボランティアの配置、駐車場の混雑対策、そして特に熱中症対策がどのように現場で実施されているかを詳細に学び、高森町での開催準備に活かしたい。視察結果は次回の定例会で報告する。

熊谷委員

ぜひ、現地の盛り上がりを写真などに収めてきてほしい。これまでの他県での開催と比較して、青森県ではどのような工夫をしているか、肌で感じた直感的な印象も含めて報告を楽しみにしている。

◆学校給食センター

・9/28セレクト給食を実施予定 メンチカツか照り焼きチキンハンバーグを選んでもらう

年度当初から計画していた『セレクト給食』を、9月28日(月)に実施する。普段は主食・主菜が1種類のみだが、この日は『メンチカツ』または『照り焼きチキンハンバーグ』の2種類から、児童生徒に事前に選んでもらう取り組みだ。ただ選ぶだけでなく、事前に栄養教諭からそれぞれのメニューのカロリーや栄養価、使用されている材料などについて説明を行い、食育の一環として主体的に選んでもらう。年2回を計画しており、今回がその1回目となる。

◆保育園

6. その他

城子委員

今年の夏は非常に暑かったが、学校の夏休み中のプール教室などで、熱中症等の事故や問題は起きなかったか。

清水事務局長

ご質問に関して、実は南小学校については、すでにプールそのものが撤去されており、現在は存在しない。そのため、かつて夏休み中に行っていたような『プール教室(夏期水泳指導)』自体を現在は実施していない。そのため、プールに関連する事故や熱中症の報告は上がっていない。

城子委員

小学生を対象にした『夏休み宿題サポート』が7月末に実施されたと聞いた。非常に多くの子どもたちが自発的に公民館や学校に集まり、中学生たちが他のボランティアの先生たちと関わりながら一生懸命勉強に取り組んでいたそう。ボランティアの先生からも『大変有意義な良い取り組みだった、子どもたちの素晴らしい姿が見られた』という非常にポジティブなフィードバックを聞いており、嬉しく思っている。

高野教育長

それは本当に素晴らしい姿だ。そうした地域が一体となって子どもたちを支える温かい雰囲気が、これからの高森町の教育をよりアクティブでポジティブなものに変えていく原動力になる。ぜひ今後も続けていきたい。

7. 日程等

8月19日(水)TOCO-TON関連事業研修@中央公民館※午後からの予定

・「SELの理論と実践」について

8月23日(日)全日本天竜川カヌー競技大会(開会式は山吹クラブハウス横多目的広場)

8月29日(土)第19回武田信玄狼煙リレー8:30~9:30 @吉田城山城址公園

8月29日(土)平和へのかけはし使節団平和バス報告会10:00~@公民館大会議室

9月3日(木)13:45~南小学校サードブック

9月13日(日)6:00~町民ゴルフ大会

9月18日(金)~20日(日)鹿児島県湧水町視察(国スポ)

9月19日(土)20日(日)島岡吉郎旗学童野球大会

9月25日(金)~26日(土)中学校文化祭「小原ヶ丘祭」

10月3日(土)高森北小学校運動会

10月7日(水)~10日(土)高森町音楽祭※産業課

10月17日(土)高森南小学校運動会

10月24日(土)高森町公民館文化祭(ふるさと祭り)

10月25日(日)9:00-松岡城址秋の陣

10月25日(日)松本山雅ホームタウンデー(内容検討中)

8. 閉会

次回教育委員会 令和8年9月17日(木) 16:00~@公民館2F学習室